

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和8年度第1回入間市廃棄物減量等推進審議会
開 催 日 時	令和8年7月28日(火) 午後3時00分 開会 ・ 午後4時21分 閉会
開 催 場 所	入間市役所 B 棟5階 全員協議会室
議 長 氏 名	小林 昌幸
出席委員(者)氏名	小林 昌幸、有賀 健高、岡崎 洋志、小野 吉雄、熊木 真知子、 田口 知孝、宮臣 敏夫、横溝 有、吉岡 和広、渡邊 定夫
欠席委員(者)氏名	浜野 良一、垣本 美紗、河野 真夢、齋藤 勝久、齋藤 定利
説明者の職氏名	環境経済部 総合クリーンセンター所長 増田 暁伸
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	【審議会】 1 開 会 2 異動者への委嘱状交付 3 会長あいさつ 4 市長あいさつ 5 諮問 事業系一般廃棄物処理手数料等の改定について 6 議題 事業系一般廃棄物処理手数料等の改定について 7 その他 8 閉会
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	資料1 ごみ処理手数料の見直し 資料2 事業系一般廃棄物処理手数料の算定 資料3 許可・再交付申請手数料
事務局職員職氏名	【環境経済部】 部長 鹿山 泰隆、次長兼生活環境課長 小島 文夫 副参事(脱炭素・資源循環担当) 秋葉 久美子 【エコ・クリーン政策課】 課長 上野 順一、主幹 榎本 覚、 副主幹 西村 卓也、主事補 筒井 詩織 【総合クリーンセンター】 所長 増田 暁伸
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

【審議会】

○異動者への委嘱状交付

人事異動等により変更となった委員へ委嘱状を交付した。

○議題

(1)事業系一般廃棄物処理手数料等の改定について

事業系一般廃棄物処理手数料等の改定について事務局から説明を行い、委員による審議を行った。

○その他

事務局より、今後の予定として、次回審議会(9月開催予定)において答申案の検討をする予定である旨の連絡をした。

以上

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
司会(榎本)	(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。)
市長	1 開 会
小林会長	2 異動者への委嘱状交付
市長	3 会長あいさつ
市長	4 市長あいさつ
市長	5 諮問 事業系一般廃棄物処理手数料等の改定について
	6 議題
事務局(増田)	(事業系一般廃棄物処理手数料等の改定について資料1～3により説明)
小林会長	それでは、ただいま事務局から説明がありました内容についてご意見、ご質問はありますか。
田口委員	資料1 ごみ処理手数料の見直し 6ページの「50kgを超える一般家庭から排出される一時多量廃棄について10kgにつき50円」と記載がありますが、これは引っ越しや大掃除等で排出されるものを想定しているのでしょうか。
事務局(増田)	草木等の搬入もあります。50kgを超過する事例は稀です。
田口委員	自己搬入だけでしょうか。
事務局(増田)	自己搬入の他、業者に市民が依頼して搬入されるケースもあります。
田口委員	不用品回収業者の中には不適切な処理を行う業者が存在する可能性もあります。市として適正な業者を指定し、周知することが、違法な業者の排除やごみの適正処理に繋がるのではないのでしょうか。
小林会長	現実として年末などにごみの持ち込みが集中し、クリーンセンターに長蛇の列

発 言 者	発 言 内 容
	ができる状況があります。日々少しずつごみを収集に出していただければよいのですが、どうしても年末に集中してしまうという事情も含めての配慮であるのご理解いただければと思います。 他に何かございますか。
小野委員	業者向けの案内はいつ頃、どのような方法で行う予定ですか。
事務局(増田)	1月頃の案内を予定しています。場合によっては説明会も検討します。
小野委員	文書だけでは周知が行き届かない懸念があります。夜に商売をされている方も多く、他市の事例では説明会の開催時間の設定に非常に苦勞したという声も聞いています。収集運搬業者が自らの顧客へ説明するための時間も必要ですので、慎重かつ早めのご対応をお願いします。
事務局(増田)	周知については地域や業者様の事情に十分配慮し、検討します。
有賀委員	資料2「事業系一般廃棄物手数料の算定について事業可燃ごみの処理単価」が既に 350 円を上回っていますが、今回の改定価格は今後の値上げを見据えての設定なののでしょうか。また、現在は赤字なのかを伺いたいです。
事務局(増田)	現状、処理単価は赤字の状況です。激変緩和措置として1.5倍の範囲で留めていますが、今後の社会情勢等により値上げを検討する可能性は否定できません。
有賀委員	既に赤字であり価格改定の必要がある厳しい状況については、しっかりと伝えたほうが、納得感があると思います。また、令和5年だけ事業可燃ごみの処理単価が高騰した理由を教えてください。
事務局(増田)	施設修繕のための部品の価格等が影響しています。処理単価は様々な要因で上下するため、今回は3年平均と5年平均を算出の根拠としています。

発 言 者	発 言 内 容
横溝委員	近隣市との足並みを揃えることも重要ですが、施設の建替え等を視野に入れて検討すべきではないでしょうか。既に赤字であることも考慮し、1.5倍の範囲にこだわらず段階的な値上げも検討して行く必要があると思います。
小林会長	大変貴重なご意見であると思います。一方で、市としても事業者等への影響から急激な値上げには踏み切りにくいという事務局の苦労や立場もご理解いただければと思います。今後の方向性については、引き続き本審議会においてご意見を頂戴しながら検討していく必要があると考えます。
吉岡委員	ごみ処理施設を新設した場合には、処理コストは大きく変わるものではないでしょうか。緩やかなコスト変化のほうが事業者としてはありがたいため、検討の余地があるのではないのでしょうか。
事務局(増田)	現在は施設の修繕に多額の費用を要しているため、新設して修繕が不要な期間はランニングコスト等が低減されると考えられます。しかし、設備機器の耐用年数を超過してくるとランニングコストも上がってくると考えられます。建替えも初期投資が莫大にかかるため、民間活力を導入する手法(DBO方式等)も含めて、トータルコストをどう抑えていくのか検討が必要です。建替えか現状を維持し修繕していくのかの選択は非常に難しい課題です。
小林会長	施設の建替えは、現施設を移設するのか同じ土地で建て直すかという点も大きな問題であり、長期的な計画になってしまいますので、当面は現状のまま維持という前提で(処理手数料等の改定について)議論いただくのが良いと思います。また、施設建替え等の大きな方針決定の際には、審議会でも意見を頂戴したいと考えます。
宮臣委員	平成25年の改定から十数年で今回の改定となりましたが、現在の赤字状況を踏まえ、例えば5年後などに再度値上げを行う考えはありますか。 また、一般家庭から排出される廃棄物に関して2点確認したいです。 1点目です。「50kg以下の持ち込みは無料」とのことですが、1日2回持ち込んだ場合など、受付での対応に統一性は図られているのでしょうか。

発 言 者	発 言 内 容
事務局(増田)	次に2点目です。粗大ごみの持ち込み料金は「10kgにつき100円」とされていますが、大きいものを持ち込んだ際にそれ以上かかるケースがあるようです。実際の取り扱いはどうなっているのでしょうか。 今後の値上げに関してですが、今後ないと断言することはできません。平成25年の手数料見直しの際の答申でも、「概ね10年後を目安とした改定」とされていました。クリーンセンターでは石油を使用しているため、今後も燃料費の高騰等の要因で、更なる改定もあり得るとご理解ください。 2点目の持ち込み時の対応については、不公平が出ないよう窓口での統一を図ります。 また、粗大ごみに関しては、現在有料で回収していますが、施設への持ち込みの場合は半額になります。「10kgにつき100円」という基準とは別に、品目ごとに規則で詳細に料金を定めています。
田口委員	ごみ処理の広域化については検討しているのでしょうか。
事務局(増田)	広域連携に関しては市全体での公共施設の見直しである「公共施設マネジメント」の中でも検討を行っています。また、令和4年から6年にかけては所沢市との検討を行った経緯もあります。埼玉県計画でも現状は単独処理の予定となっていますが、今後の人口減少やごみ量の減少を考慮すると、広域連携も選択肢のひとつになっていくと考えています。
岡崎委員	事業系一般廃棄物の値上げだけでは行き詰ってしまうのではないのでしょうか。今後は家庭ごみの有料化についても審議会で検討していくべきではないでしょうか。
事務局(増田)	家庭ごみの有料化は以前にも当審議会で検討すべきであるのご意見をいただきました。家庭系ごみは事業系ごみと異なり、市に処理責任があるという点で異なりますが、全国では6割以上の自治体が家庭ごみ有料化をしています。一方で、埼玉県内では導入が少ない状況です。今後、受益者負担の割合を含め、検討していかなければならない重要な課題と認識しています。

発 言 者	発 言 内 容
小林会長	家庭ごみ有料化に関しては、以前審議会で議題となったこともあります。今後再度議題となった際には、皆様からご意見をいただきたいと思います。 他にご意見はございますか。 無いようであれば、本日はこれで審議を終了いたします。追加でご意見がある方は事務局の方にご連絡いただければと思います。 それでは、以上で議長の座を降りさせていただきます。
司会(榎本)	7 その他 (事務局からの連絡事項等)
司会(榎本)	8 閉会

議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和 8 年 8 月 14 日

議 長 の 署 名 小林昌幸

議長が指名した者の署名 岡崎洋志